

取扱説明書

商品型式： IS-J2534 nano

〔型式： nanoWIN／型式試験番号： JASEA-KS-34〕

品名： 検査用スキャンツール



 **警告**

製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管してください。

株式会社イヤサカ

このたびは自動車検査用機械器具 検査用スキャンツール「IS-J2534 nano」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書を注意深く読み、内容をよく理解してください。

取扱説明書の中の注意事項をよく読んでご使用頂かないと、十分に能力を発揮できないばかりでなく、物品の破損や人身事故につながりますので、充分理解した上で、正しくご使用ください。

お買い上げの製品や取扱説明書の内容については、お買い上げ頂きました販売会社までお問い合わせください。

尚、本取扱説明書は大切にご使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに販売会社までお問い合わせ頂き、いつでも使用できるようにしておいてください。

注意・制限事項

- 取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などで予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。
- 「使用上のご注意」や「安全上のご注意」など安全に関する注意事項は、取扱説明書作成時点での法的基準や業界基準に拠った内容になっております。
従いまして記載内容が最新の場合ではない場合もありますので、現在の製品の取扱説明書に記載されている最新の安全に関する注意を参照くださいますようお願いいたします。
- 製品には、取扱説明書を補足するために、安全に関する注意事項・正誤表などの取扱説明書以外の印刷物が同梱されている場合がありますので、あらかじめご了承ください。

技術基準適合宣言

この製品は下記に準拠しています。

- 特定無線設備（技適マーク）技術基準適合



工事設計認証番号：R217-204070



警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表を使用しています。

警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止のための重要事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

- ・危険——取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される場合。
- ・警告——取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
- ・注意——取扱を誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

目次

	ページ No
1. 使用目的	1
2. 初期設定について	1
3. 取扱上の警告・注意	1
4. 構成品一覧	3
5. 製品仕様	3
6. IS-J2534 nano 本体各部の名称	4
7. 使用前点検	5
8. 取扱方法	6
9. 注意事項	10
10. 保守・点検	12
11. 製品保証規定	13

1. 使用目的

本製品は、自動車検査時における OBD 検査を行う際に使用する自動車検査用機械器具(検査用スキャンツール)です。

本製品を自動車に接続する事により VCI (Vehicle Communication Interface) となり、別途 独立行政法人 自動車技術総合機構より提供されている「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされた、インターネット接続可能な PC(又はタブレット)とあわせて使用します。

2. 初期設定について

本製品の購入後は、初期設定が必要です。

別添『初期設定手順書』を参照し、OBD 検査の際に使用する PC(又はタブレット)を準備のうえ、IS-J2534 nano のユーザー登録および IS-J2534 Utility(DoIP)をインストールしてください。

3. 取扱上の警告・注意

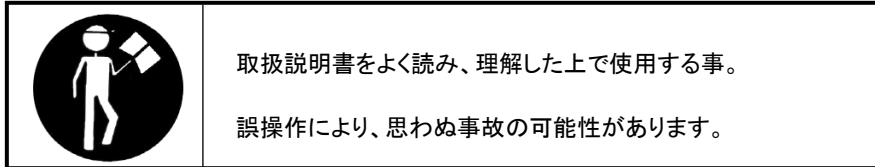
3-1 使用上の注意・制限事項

- 本製品は精密機器です。運搬及び取扱にはご注意ください。変形などにより精度に影響を及ぼし正しく作業を行えない場合があります。
- 初期設定を行ってから本製品を使用開始してください。
- 本製品の単独使用による OBD 検査はできません。本製品の使用(OBD 検査)にあたっては、別途独立行政法人 自動車技術総合機構より提供されている「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされた、インターネット接続可能な PC(又はタブレット)が必要となります。
- 本製品を車両から着脱する際は、車両のイグニッションスイッチが OFF であることを必ず確認してください。イグニッションスイッチが ON の位置で着脱すると、本体やプログラムを破壊する場合があります。
- ケーブルを無理に引っ張らないでください。
- 車両への接続時は、診断コネクタに本製品がしっかりと接続されていることを確かめてからお使いください。
- 別の製品のケーブルを使用しないでください。
- 本体のコネクタ部に異物を入れないでください。
- 本体およびケーブル等の金属端子部に直接手を触れないでください。汚れによる接触不良や静電気による破壊等が発生する場合があります。
- 端子部分にエンジンオイルなどを付着させないでください。接触不良の原因となります。
- エンジンオイル、ガソリン、不凍液およびバッテリー液を本体に付着させないでください。
- アルコールを含む液体で本製品をふかないでください。割れの原因となります。
- 気温 0° C ~ 50° C、湿度 80%以下の環境でご使用ください。
- ケーブルの被覆が破れた場合は、ショートのおそれがありますのでご使用を中止してください。
- 本体およびケーブル等を水に濡らしたり、衝撃等を与えないでください。
- 本体は防水仕様ではありませんので水に濡らさないでください。
- ぬれた手で、本製品に触れないでください。
- 運転者は、運転中に本製品を操作しないでください。
- 電源電圧は DC10V 以上 32V 以下でお使いください。
- 車両の点検・修理時は、人的な傷害を未然に防ぐため必ずパーキング・ブレーキを確実にかけ、また車輪止めを設置してから行ってください。
- 車庫などの周囲が囲まれている空間でエンジンを作動させたまま点検を行う際には、必ず十分な換気を行ってください。排気ガス中には意識不明状態や死亡に至らせる恐れのある無色無臭の非常に危険な一酸化炭素が含まれております。排気ガスは絶対に吸い込まないようにしてください。
- 本製品を分解・改造しないでください。

3-2 保管場所に関する注意・制限事項

下記要件に当てはまる場所には保管しないでください。

- 水のかかるところ
- 強い衝撃が加わる場所
- 気温 -20° C 以下 70° C 以上、湿度 80% 以上のところ
- 結露のあるところ
- 直射日光があたる場所や炎天下の車室内など高温になる場所





【参考】「特定 DTC 照会アプリ」について

「特定 DTC 照会アプリ」のインストールや操作方法については、『OBD 検査ポータル』を参照ください。

独立行政法人 自動車技術総合機構 『OBD 検査ポータル』

<https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/manual>

4. 構成品一覧

	① クイックスタートガイド	× 1 部
	② USB Type-Cケーブル (3.0m)	× 1 本
	③ ソフトケース	× 1 個
	④ IS-J2534 nano 本体	× 1 個
	⑤ 保証書	× 1 部
(メモ) ・ソフトケースは IS-J2534 nano 本体収納用のケースです。		
		

5. 製品仕様

製品名	IS-J2534 nano		
型式 / 型式試験番号	nano WIN / JASEA-KS-34		
寸法 (mm)	W 61 ×D 29 ×H 110		
重量 (g)	117		
対応通信プロトコル	K-LINE	ISO9141 ISO14230	(対応メッセージ仕様) ISO15031 SAEJ1979 ISO14229
	CAN	ISO15765	
	DoIP (Ethernet)	ISO13400	
ファームウェアのバージョン	1.85		
ドライバのバージョン	1.08		
車両との接続	無線 [Bluetooth] 有線 [Type-C~Type-A]		
備考	・OBD 検査使用時は「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされたインターネット接続可能な PC(又はタブレット)が別途必要		

6. IS-J2534 nano 本体各部の名称



No	名称
①	DLC 接続端子 (車両接続側)
②	社銘板
③	USB (Type-C) ポート (PC 又はタブレット接続側)
④	インジケータランプ

<社銘板>

・社銘板には「型式」、「製造番号」が記載されています。




【例】

型式:nanoWIN

製造番号:38-100100

7. 使用前点検

- (1) 本体の接続端子部に損傷がない事を目視確認してください。
- (2) 有線接続にてご使用の場合は、付属の USB ケーブルに亀裂や損傷がない事を目視確認してください。
- (3) OBD 検査の際に使用する PC(又はタブレット)が、インターネットに接続されている事を確認してください。
- (4) 「特定 DTC 照会アプリ」の使用スキャンツール設定が本製品に設定されている事を確認してください。

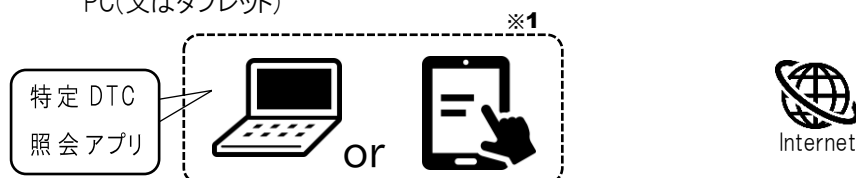


⚠ 注意

本製品の単独使用による OBD 検査はできません。
 OBD 検査時は、独立行政法人 自動車技術総合機構より提供されている「特定 DTC 照会アプリ」を使用し、インターネット接続が必要となります。

OBDD 検査時に必要となる準備品 本製品には含まれておりませんので、あらかじめご準備ください。

- ① 「特定 DTC 照会アプリ」がインストールされた PC(又はタブレット)
- ② インターネット接続環境



※1 PC(又はタブレット)には対象の USB ポート(Type-A)が付いたモデルまたは変換アダプタをご用意ください。

【参考】「特定 DTC 照会アプリ」について

「特定 DTC 照会アプリ」のインストール方法や操作方法詳細については、『OBDD 検査ポータル』を参照ください。

独立行政法人 自動車技術総合機構 『OBDD 検査ポータル』

<https://www.obd.naltec.go.jp/mainte/manual>

特定 DTC 照会アプリ 動作環境	
(Windows の PC 又はタブレットにインストールして使用)	
OS	Microsoft Windows 10 以上 (Home 又は Pro、リビジョン 2004 以降)
CPU	1GHz 以上
メモリ	2GB 以上
ディスク	C ドライブ 空き容量 1GB 以上
ソフトウェア	.NET Framework 4.6.2 以上 Microsoft Visual C++ 再頒布可能パッケージ (2017 以上) 32bit 版
最新情報やその他詳細は『OBDD 検査ポータル』を参照ください。	

8. 取扱方法

⚠ 注意



本製品の購入後に初めて使用する場合は、別添『初期設定手順書』を参照し、初期設定を行ってから使用開始してください。

8-1-1 「特定 DTC 照会アプリ」を起動する

PC(又はタブレット)がインターネット接続されている事を確認のうえ、「特定 DTC 照会アプリ」を起動します。起動後、“OBD 検査” 又は “OBD 確認” を選択してください。



作業時のワンポイント

・「特定 DTC 照会アプリ」のスキャンツール設定で本製品が設定されてある事を確認してください。

【参考】「特定 DTC 照会アプリ」スキャンツール設定

検査用スキャンツール 必須 nanoWIN 38-300100 (USB) ↓

無線接続の場合：nanoWIN 〇〇-〇〇〇〇〇〇 (BT)
有線接続の場合：nanoWIN 〇〇-〇〇〇〇〇〇 (USB)
(製造番号表示)

「特定 DTC 照会アプリ」では、本製品は『nanoWIN (製造番号) (BT 又は USB)』と表示されます。設定内容が接続する本体と一致しているか確認してください。

8-1-2 「特定 DTC アプリ」車両情報の入力および検査要否確認

「特定 DTC 照会アプリ」で検査する車両の車検証を確認のうえ、車両情報の入力をしてください。車両情報は“車台番号”、“型式”、“燃料の種類”、“初度登録年月”、“類別区分番号”の入力が必要です。車両情報入力後、“検査要否確認”を選択し、検査要否の確認を行ってください。

8-2-1 IS-J2534 nano の事前準備

【無線でご使用される場合】

無線でご使用される場合は、本体の事前準備は不要です。

P8「8-2-2 IS-J2534 nano を車両に接続する」へお進みください。

⚠ 注意

無線の場合「Bluetooth 通信」を使用しますので、予め PC(又はタブレット)の Bluetooth 設定を ON にしてください。



The image shows a person icon on the left. In the center, a smartphone settings screen has the Bluetooth option highlighted with a red box. On the right, a Bluetooth settings screen shows the toggle switch turned on, also highlighted with a red box. A white box with the text "Bluetooth を ON にします" is overlaid on the Bluetooth settings screen.

【有線でご使用される場合】

IS-J2534 nano 本体底面のゴムカバーを開き、USB ポートに付属の USB ケーブルを接続します。



⚠ 注意

この作業時では、まだ PC(又はタブレット)に接続しないでください。接続順序を誤ると正常動作しません。

必ず付属の USB ケーブルを使用してください。

この作業時では、まだ PC(又はタブレット)に接続しない事。



The image shows a person icon on the left. In the center, a photograph of the USB cable is shown. To the right, a text box says "この作業時では、まだ PC(又はタブレット)に接続しない事。". Below this, a diagram shows a USB cable being plugged into a PC port, with a red arrow pointing to the connection point. A red box with "NG" and a large red "X" is overlaid on the diagram, indicating that connecting to a PC is incorrect.

8-2-2 IS-J2534 nano を車両に接続する

車両のイグニッションスイッチが“OFF”であることを確認して、IS-J2534 nano 本体を車両側 DLC コネクタに接続します。

その後、車両のエンジンを“ON”（ハイブリッド車等は“READY”）にします。

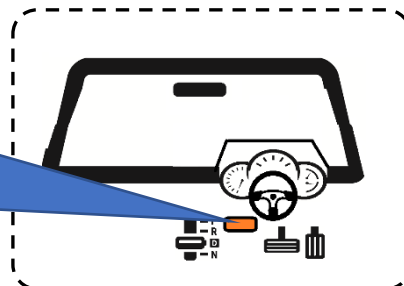
（無線接続イメージ）



（有線接続イメージ）



（車内）



⚠ 注意

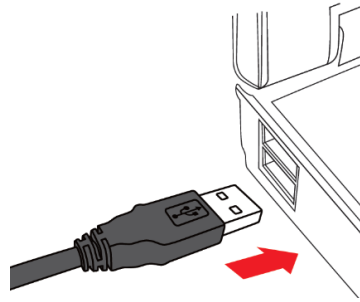


- ・車両のイグニッションスイッチ ON/ READY 等の通電状態でスキャンツール接続すると、車両及びスキャンツールが破損する恐れがありますので、ご注意ください。
- ・車両のエンジンを“ON”（ハイブリッド車等は“READY”）にせずに OBD 検査を実施すると、「検査の一部未実施」扱いになりますのでご注意ください。

8-2-3 PC(又はタブレット)に USB ケーブルを接続する

IS-J2534 nano に接続された USB ケーブルを、PC(又はタブレット)側に接続します。

※無線でご使用される場合、当作業は不要です。P9「8-3-1 「特定 DTC アプリ」 検査(確認)実行」へお進みください。

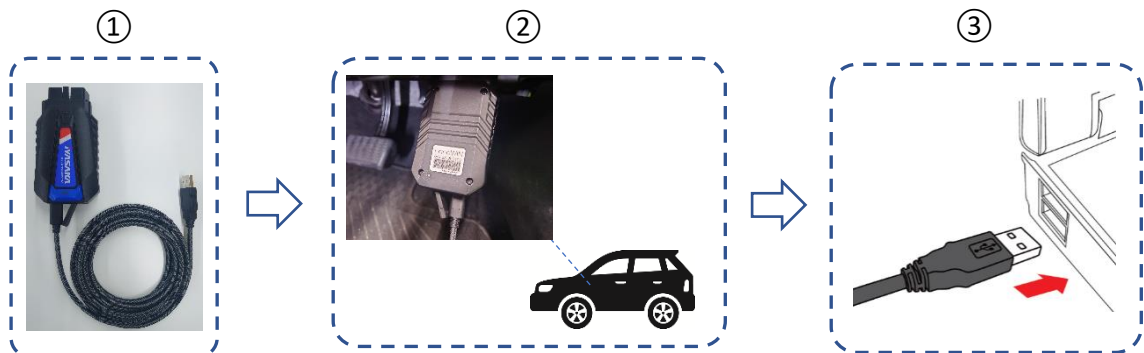


※ PC(又はタブレット)は対象の USB ポート(Type-A)が付いたモデルまたは変換アダプタをご用意ください。



作業時のワンポイント

- ・ IS-J2534 nano の接続は、先に車両側へ接続してから PC 側に接続します。順序を誤ると正しく接続が認識されません。



⚠ 注意



接続した USB ケーブルに手や足をひっかけたりしないよう注意してください。

8-3-1 「特定 DTC アプリ」 検査(確認)実行

「特定 DTC 照会アプリ」の検査実行を選択してください。

「特定 DTC 照会アプリ」の上部メッセージ表示部が“検査用スキャンツール接続中”と表示された後、“ECU と通信中”に切り替わっていきます。

通信が完了すると、「特定 DTC 照会アプリ」は“適合”または“不適合”いずれかの結果が表示されます。

検査(確認)完了後は、イグニッションスイッチが“OFF”にした後、IS-J2534 nano を車両から取り外します。

⚠ 注意



車両や PC(又はタブレット)との接続中、ケーブルや IS-J2534 nano 本体をゆらしたりしない事。

9. 注意事項

無線/有線 切替時の注意

- 無線から有線 or 有線から無線へ接続方法を変更される場合は、「J-2534 Utility(DoIP)」にてコミュニケーションテストを行う必要があります。

作業方法につきましては、別添『初期設定手順書』を参照ください。

無線接続時の注意

- PC(又はタブレット)の Bluetooth 設定を ON にする事。

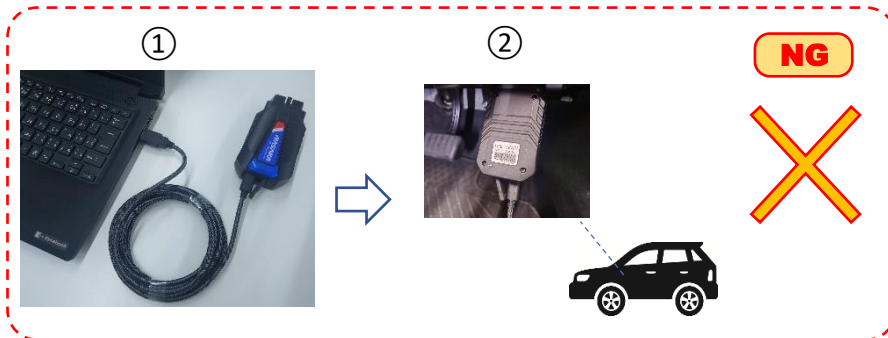
参考 : Windows11 の設定画面



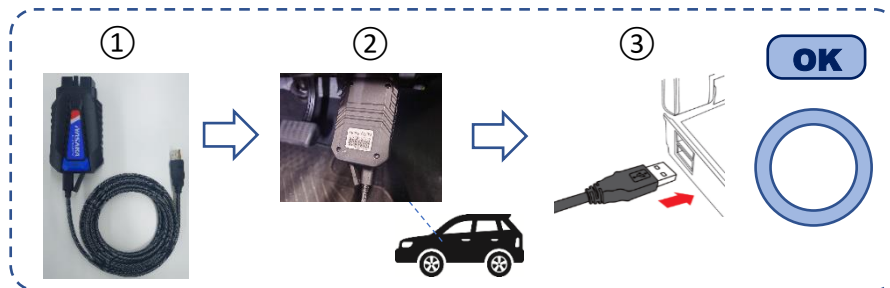
Bluetooth 設定が OFF になっていると、無線通信を行うことが出来ません。

有線接続時の注意

- OBD 検査時、IS-J2534 nano 本体を先に PC(又はタブレット)側と接続された状態から、車両側に接続しようとする事。







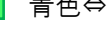
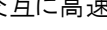



OBD 検査時、IS-J2534 nano を先に PC(又はタブレット)側に接続した状態から車両側に接続しようすると、接続が正しく認識されず正常動作しません。



OBD 検査時、IS-J2534 nano は先に車両側へ接続してから、PC(又はタブレット)側に接続します。

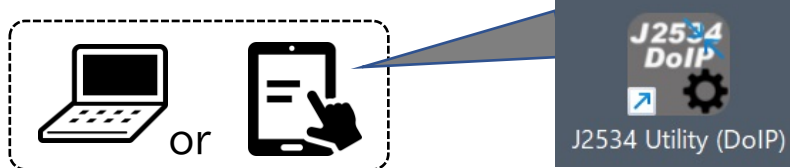
【参考】IS-J2534nano 本体インジケータランプの状態について

<p>インジケータランプ</p>  <p>(点灯イメージ)</p>	<p>インジケータランプは以下状態の時に点灯します</p> <ul style="list-style-type: none"> • 車両側との接続を認識している時(無線/有線 共通)  ⇔  青色⇔緑色 で交互に点灯します • PC(又はタブレット)側との接続を認識している時 (有線のみ)  青色で点灯します • 「特定 DTC 照会アプリ」での検査実行時 (無線/有線 共通)  ⇔  ⇔  ⇔  青色⇔緑色で交互に高速点灯します • 「特定 DTC 照会アプリ」での検査完了時 (無線/有線 共通)  青色で点灯します
--	--

10. 保守・点検

点検時期	点検箇所		点検要領	対処方法
使用前	本体	DLC 接続端子	接続部に汚れや損傷がない事を確認してください。	汚れがある場合は、清掃してください。
		USB ポート		
	付属品	USB ケーブル	ケーブルに亀裂や損傷がない事、接続部に汚れや損傷がない事を確認してください。	亀裂や損傷がある場合は、お買い上げの販売会社へお問い合わせください。
3ヶ月	本体	登録機器確認	「J-2534 Utility(DoIP)」を起動し、登録機器の確認を行ってください。	異常がある場合は、お買い上げの販売会社へお問い合わせください。
		バージョン確認	「J-2534 Utility(DoIP)」を起動し、ファームウェアのバージョンおよびドライバのバージョンが検査用スキャンツールとして登録されているものと同じであることを確認してください。	
		通信テスト	「J-2534 Utility(DoIP)」を起動し、通信テスト(コミュニケーションテスト)を行ってください。	

「J-2534Utility(DoIP)」は、IS-J2534nano 初期設定および OBD 検査の際に使用する PC(又はタブレット)から起動させてください。



11. 製品保証規定

(1) 保証規定

取扱説明書・注意ラベル等の注意書きに従って、正常な使用状態で保証期間内（納入後1年以内）に故障した場合は、弊社の責任において無償にて欠陥部品の修理・交換・交換部品の送付等をさせていただきます。但し、修理期間中の代替機貸出等を保証するものではありません。また、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

1. 使用上の誤り・保守点検及び保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
2. 製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
3. 消耗品が損傷し、交換を要する場合。
4. 火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
5. 指定された純正部品をご使用されなかった事に起因する場合。
6. 日本国以外でご使用される場合。
7. 保証請求手続きが不備の場合。（例：型式及び製造番号の連絡が無い場合等）
8. 組立に原因がある場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品及び、消耗品については、保証の適用を除外させていただきます。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合には、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社にて必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご了承ください。

(3) アフターサービスについて

1. 調子が悪いとき
まずはこの取扱説明書をもう一度ご覧になって調べてください。
2. それでも調子の悪いとき
商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理を依頼してください。
3. 保証期間中の修理について
保証期間は納入後1年以内です。製品保証規定の内容に基づいて修理させていただきます。
また、保証期間終了後も1ヶ月以内に申し込みされた場合に限り、本体保証の延長[※]を行う事ができます。
4. 保証期間後の修理について
お買い上げ頂いた販売会社にご相談してください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。

※本体保証の延長について

保証期間終了後1ヶ月以内に本体保証延長申し込みされた場合に限り、本体保証が1年延長されます。延長をご希望される場合はお買い上げの販売会社までご一報ください。
アップデート及び保証期間は、ユーザー登録時にご契約いただいたメールアドレス宛に送信されており、
「scantool.jp 登録受付メール」よりご確認ください。

アフターサービスについての詳細・その他ご不明な点については、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。尚、お問い合わせ頂く場合は次の事柄をお知らせ下さい。

〔 型式／製造番号／購入年月日／製品の状況(できるだけ詳しく) 〕

〔製品情報記載欄〕

必要事項を下表に記載しておく、お問い合わせの際に便利です。

商品型式／品名	IS-J2534 nano／検査用スキャンツール		
製造番号	No.		
購入年月日	年	月	日
購入店名	社名：		
	住所：		
	電話：	担当者	
故障日・状況	年	月	日
	年	月	日

製造番号の確認



(背面)



背面に貼付されている社銘板に
製造番号が記載されています。

例) 製造番号：38-100100

【参考】整備用機能オプション（有償）のご紹介

お手持ちの Windows 端末※に「専用アプリ」を追加することで、電子制御装置整備に欠かせない車両診断や ADAS キャリブレーションなどの整備用機能を有料オプションとして提供しております。

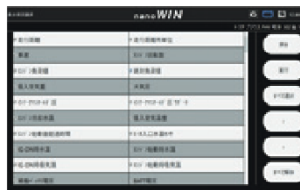
これにより IS-J2534 nano を整備用スキャンツールとしてご使用いただくことも可能になります。

※ インターネット接続可能な Windows10 以上の PC またはタブレット

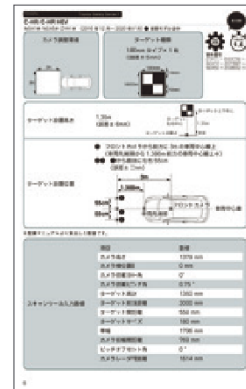
■ 診断機能



■ データモニタ



■ ADAS キャリブレーション



■ エーミングモード



■ メンテナンスモード



整備用機能オプションをご希望の場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。

株式会社 **イササカ**

本社 / 〒113-0034 東京都文京区湯島 3-26-9 TEL. 03-3833-6110 FAX. 03-5688-7074

札幌支店 〒003-0873
北海道札幌市白石区米里3条2丁目1-5
TEL(011)875-7100 FAX(011)875-7200

旭川出張所 〒070-8018
北海道旭川市神居8条1-1-7
TEL(0166)76-1862 FAX(0166)76-1864

仙台支店 〒983-0835
仙台市宮城野区大槻10-23
TEL(022)257-3251 FAX(022)292-1045

郡山営業所 〒963-8845
福島県郡山市名倉44-1
TEL(024)946-9881 FAX(024)937-1451

盛岡営業所 〒020-0764
岩手県滝沢市大釜土井尻124-1
TEL(019)699-1830 FAX(019)699-1833

東京支店 〒113-0034
東京都文京区湯島3-26-9 本社ビル8F
TEL(03)3833-6116 FAX(03)5688-7063

横浜営業所 〒224-0021
神奈川県横浜市都筑区北山田2-2-32 クイーンズガーデン102号
TEL(045)591-2010 FAX(045)590-0067

静岡営業所 〒420-0813
静岡県静岡市葵区長沼3-6-12
TEL(054)263-9161 FAX(054)263-9160

関東支店 〒331-0046
埼玉県さいたま市西区宮前町503-1
TEL(048)624-3257 FAX(048)620-1007

埼玉営業所 〒331-0046
埼玉県さいたま市西区宮前町503-1
TEL(048)624-3256 FAX(048)620-1009

千葉営業所 〒262-0033
千葉県花見川区幕張本郷6-24-12
TEL(043)305-5000 FAX(043)305-5001

茨城営業所 〒310-0902
水戸市渡里町2616
TEL(029)239-5225 FAX(029)239-5226

栃木営業所 〒320-0846
宇都宮市滝の原2-4-4
TEL(028)678-5720 FAX(028)678-6567

長野営業所 〒380-0928
長野県長野市若里1-23-11
TEL(026)227-1787 FAX(026)291-6220

山梨営業所 〒400-0851
山梨県甲府市住吉5-25-27 1F
TEL(055)249-8410 FAX(055)249-8411

群馬営業所 〒371-0844
群馬県前橋市古市町231
TEL(027)226-5247 FAX(027)226-5248

新潟営業所 〒950-0993
新潟市中央区上所中3-12-19
TEL(025)280-9102 FAX(025)280-9103

名古屋支店 〒460-0012
名古屋市中区千代田5-14-28
TEL(052)251-5831 FAX(052)249-1701

三重営業所 〒510-0065
三重県四日市市中浜田町4-16 ロイヤルマンションHAMADA1-2号
TEL(059)329-7475 FAX(059)329-7476

岐阜営業所 〒500-8383
岐阜県岐阜市江添3-7-20
TEL(058)277-5281 FAX(058)277-5280

金沢営業所 〒920-0015
石川県金沢市諸江町上丁307-17
TEL(076)233-1688 FAX(076)233-1655

富山営業所 〒939-8214
富山県富山市黒崎135-1 アロマ・フォーレⅢ101号
TEL(076)461-6081 FAX(076)461-6082

大阪支店 〒541-0058
大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-3-6
TEL(06)6251-8581 FAX(06)6258-2084

京都営業所 〒612-8445
京都市伏見区竹田浄菩薩院町78番地 池田ビル103号
TEL(075)604-5988 FAX(075)611-3889

神戸営業所 〒653-0014
兵庫県神戸市長田区御蔵通7-32
TEL(078)515-8101 FAX(078)515-8140

高松営業所 〒761-8013
高松市香西東町329-11
TEL(087)882-4388 FAX(087)870-5590

広島支店 〒739-0323
広島県広島市安芸区中野東2-4-31
TEL(082)892-0391 FAX(082)820-2002

岡山営業所 〒700-0975
岡山県岡山市北区今2-2-7 今中央ビル1F
TEL(086)241-8981 FAX(086)241-2463

山口営業所 〒753-0812
山口県山口市宝町1-78 電子ビル1F
TEL(083)923-4745 FAX(083)933-0095

福岡支店 〒812-0871
福岡県福岡市博多区東雲町4-3-8
TEL(092)581-8480 FAX(092)583-1009

鹿児島営業所 〒891-0143
鹿児島県鹿児島市和田1-24-16-2
TEL(099)813-8707 FAX(099)813-8708

お問い合わせ

販売会社又は施工業者の方へお願い。

この取扱説明書は、お客様に必ず渡して下さい。